

まちづくり交付金 事後評価シート
荒井地区


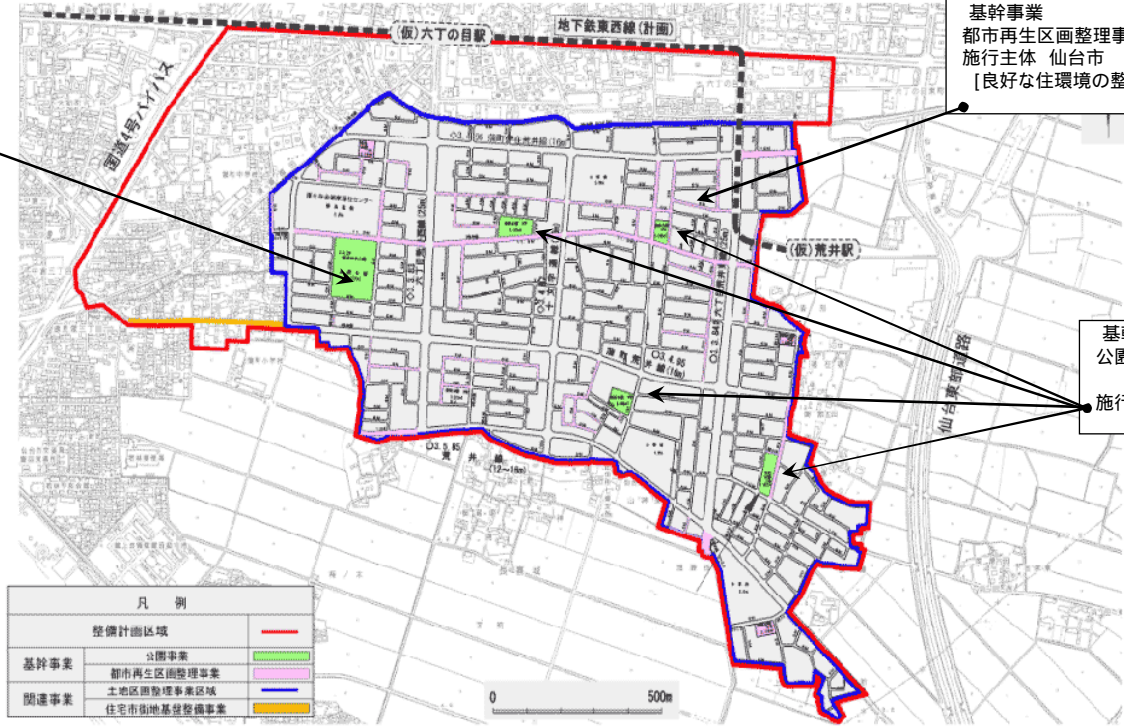


平成21年12月

宮城県仙台市

様式2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	宮城県	市町村名	仙台市		地区名	荒井地区		面積	221ha			
交付期間	平成17年度～平成21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	1,477百万円		国費率	0.40		
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名									
			基幹事業	公園(七郷中央公園, 荒井2号公園, 荒井4号公園, 荒井5号公園, 荒井7号公園), 土地区画整理事業(荒井地区)								
	当初計画から削除した事業		提案事業	なし								
			新たに追加した事業		基幹事業	なし						
	交付期間の変更		当初	平成17年度～平成20年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		影響なし				
			変更	平成17年度～平成21年度								
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	地区内居住者数	人	9,900	H14	14,100	H20	モニタリング	評価値	あり	土地区画整理事業により良好な市街地形成が進み、居住者数は増加しているが、目標値に対して86%となっており、達成には至らなかった。理由として、保留地の販売が難航していることがあげられる。	無し
	指標2	厚生年金健康福祉センター及び七郷中央公園の利用者数	人/年	330,000	H15	407,200	H20	471,720	463,376	あり	厚生年金健康福祉センター及び七郷中央公園の相乗効果により、利用者数は目標を大きく達成することができ、様々な人が賑わう交流拠点ができ、また、この施設のほか土地区画整理事業による良好な基盤整備も利用者数の増加に大きく寄与している。	無し
	指標3	歩いていける公園の整備率	%	28.3	H14	55.1	H20	50.0	62.2	あり	平成20年度に、公園整備が予定通りに完成し、身近に遊ぶことのできる場を提供することで、まちの活力を生むことができる。	無し
	指標4	市民協働で管理する公園の整備	箇所	2	H16	5	H20	5	5	あり	公園の整備については、近隣住民等の意見を取り入れながら検討したこと、また、公園の維持管理については、市民協働による管理をこれから実施していくことで、地域のコミュニティを育み、活性化を図ることができる。	無し
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	区画整理地内の新築住宅数	戸	0	H16	/		819	/	/	地区の整備に伴う効果として、人口の他に新築される住宅数(事務所、店舗除く)の増加がみられ、都市機能の向上として、良好な宅地の供給及び宅地の利用度向上を表している。	無し
4) 定性的な効果発現状況	荒井地区の土地区画整理事業等の実施に伴い、良好な都市基盤(道路、公園等)の整備による利便性や安全性の向上に寄与することができた。また、行政や住民のまちづくりに対する意欲が大きく向上し、隣接する地区において、地下鉄駅を中心とした新たなまちづくりが実施され、荒井地区は大きく発展しようとしている。											
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等	
	モニタリング	指標の達成状況の確認				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					事後評価時においても、数値目標の達成状況を確認する。	
	住民参加プロセス	七郷中央公園・荒井2・4・5・7号公園において、公園整備検討会を開催				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					整備した公園の維持管理は、地域住民による公園愛護協力会(ボランティア団体)が実施し、地域コミュニティの育成と活性化を図っていく。	
	持続的なまちづくり体制の構築	公園愛護協力会(ボランティア団体)による公園の維持管理体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					公園愛護協力会の活動維持、支援に努める。	

様式2 - 2 地区の概要

荒井地区(宮城県仙台市) まちづくり交付金の成果概要									
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値		
[大目標] ゆとりと賑わいのある質の高い市街地を形成し、仙台の新しい成長に寄与する。 <目標1> 良好な都市基盤の整備による利便性、安全性など都市機能の向上を図る。 <目標2> 質の高い公園整備を行うことで、総合的に活力のある街づくりを推進する。 <目標3> 地区の魅力向上により、地区内外から多くの人々の集う交流拠点の形成を図る。	地区内居住者数	単位: 人	9,900	H14	14,100	H20	12,060	H20	
	厚生年金健康福祉センター及び七郷中央公園の利用者数	単位: 人/年	330,000	H15	407,200	H20	463,376	H20	
	歩いていける公園の整備率	単位: %	28.3	H14	55.1	H20	62.2	H20	
	市民協働で管理する公園の整備	単位: 箇所	2	H16	5	H20	5	H20	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p>基幹事業 公園事業 七郷中央公園 施行主体 仙台市 A=2.1ha [交流・憩い空間の創出]</p>  <p>七郷中央公園</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>凡例</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">整備計画領域</th> </tr> <tr> <td>基幹事業</td> <td>公園事業</td> </tr> <tr> <td>都市再生区画整理事業</td> <td>土地区画整理事業区域</td> </tr> <tr> <td>関連事業</td> <td>住宅市街地基盤整備事業</td> </tr> </table> </div> <div style="width: 20%;"> <p>基幹事業 都市再生区画整理事業 施行主体 仙台市 [良好な住環境の整備]</p>  </div> <div style="width: 20%;"> <p>基幹事業 公園事業 荒井2号公園(0.52ha)、4号公園(0.37ha)、5号公園(0.25ha)、7号公園(0.41ha) 施行主体 仙台市 [交流・憩い空間の創出]</p>  <p>5号公園</p> </div> </div>	整備計画領域		基幹事業	公園事業	都市再生区画整理事業	土地区画整理事業区域	関連事業	住宅市街地基盤整備事業	無秩序な市街化が進んでいたが、土地区画整理事業の道路や公園等の整備により、良好な市街地を形成することができた。居住者数を増やし、賑わいを確保するため、保留地の販売促進が必要である。
	整備計画領域								
	基幹事業	公園事業							
	都市再生区画整理事業	土地区画整理事業区域							
関連事業	住宅市街地基盤整備事業								
まちの課題の変化	住民コミュニティの核として健康福祉センターと隣接する七郷中央公園が整備され、本地区はもとより周辺地区も含めた交流拠点の場を提供することができた。								
	住宅供給に対応した身近な公園整備が必要であったが、公園事業の進捗により子供達の遊び場や住民の憩い場としての憩いの場を提供することができた。今後もまち交以外で整備予定の公園整備を実施していく必要がある。								
	仙台東部地区の交流拠点の整備が望まれていたが、事業の進捗により良好な市街地が形成され、地下鉄東西線の開通に向けて駅周辺のまちづくりの検討が必要である。								
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	保留地の宅地販売を促進し、ゆとりと賑わいの市街地を形成する。								
	地域住民等の意見を聞きながら、公園整備の促進を図る。 荒井1号・3号・6号公園の整備を行う。								
	地下鉄東西線を中心としたまちづくりの方向性について、地域住民等の意見を聞きながら検討を実施する。								
	また、地下鉄東西線の駅周辺にふさわしい土地利用へ誘導するため、駅周辺地域住民によるまちづくり活動の啓発・研修等を行う。								